

“利用者も、事業者も、働く者も、大事にする介護保険を！”



# みんなで考えよう介護保険！ みやぎ県民フォーラム2020

2020.12.17.Thu No8

# News

発行／実行委員会事務局 TEL022-388-9968（宮城厚生福祉会本部）

## 介護は私たちの今、そして未来。 県民フォーラム2020視聴&来場者で100名を超える！



今年四回目の開催となるみやぎ県民フォーラムが12/12（金）開催され、コロナ禍での開催でしたがWeb視聴と会場来場者あわせ100名を超える参加となりました。

講師には全日本民医連 林事務局次長（Web）を迎え、施行20年を迎えた介護保険制度に関わる問題点を指摘しながら、2012年「社会保障改革推進法」が大きく社会保障の流れを変えたポイントなどにも触れながら講演頂きました。二部では、現場からの発言で2名の関係者から発言頂き、コロナ禍の経営についての困難さを訴えました。

### コロナ下の介護 厳しい現状訴え 仙台でフォーラム

2020年12月13日日曜日 河北新報



新型コロナウイルス禍で厳しい状況に置かれている介護現場の実情を知ってもらおうと、講演会「みんなで考えよう介護保険 みやぎ県民フォーラム2020」が12日、仙台市青葉区のフォレスト仙台で開かれた。施設の運営者らが介護崩壊を防ぐための方策などを訴えた。

介護・医療関係団体で構成する実行委員会の主催。オンラインを含め約100人が参加した。

介護施設の負荷について、こーぷ福祉会（青葉区）の吉島孝理事長は「利用者が楽しみにしているおしゃべりをやめるようお願いしたり、施設や送迎車の消毒作業したりするなど精神的にも肉体的にも負担が増している」と説明した。

利用者が減少した一方、手袋などコロナ対策備品の高騰で費用が増加しているという。吉島理事長は「本年度の費用増は行政の支援でカバーできるが、来年度以降の経営を考えると不安だ」と訴えた。

県内の事業所に新型コロナの影響に関するアンケートを実施した宮城厚生福祉会（宮城野区）の大内誠法人事務局長は、回答した施設の3割が前年より減収していると指摘。「マスクや手袋などの支給を要望している施設も多い」と強調した。

## みんなで考えよう介護保険！ みやぎ県民フォーラム2020アピール

介護保険制度は施行後20年を経過しました。この間、サービスの削減や負担増をはかる制度の見直しが繰り返され、「保険あって介護なし」の事態が広がっています。低く据え置かれた介護報酬のもとで介護事業所の経営は悪化、介護従事者の給与が全産業労働者平均よりも月額9万円も低い実態で介護現場の人手不足も深刻さを増しています。

新型コロナウイルス感染症は、経営難、人手不足で疲弊しきっていた介護事業所、介護従事者を直撃しています。先を見通せない状況の中、物資の不足、厳しい職員体制が続いており、職員は「いつ感染するか」「感染させてしまわないか」という強い不安と緊張を抱きながら日々介護にあたっています。大幅な減収によって生じた経営的なダメージも解消されていません。いま必要なことは、こうした困難を早急に打開し、「第2波」「第3波」「長期化」に備えて介護基盤を強化することです。政府がこれまで進めてきた給付削減・負担増一辺倒の介護保険制度の問題点が改めて浮き彫りになっています。

現在、介護報酬改定の審議・財政審議会では「介護報酬を引き上げるべきではない」としていますが、低い賃金、介護事業所の経営基盤強化、利用者負担の増加、感染症のような新たな事態に対処していくためにも、介護保険制度の抜本的な改善は不可欠です。

このままでは、これまで要介護者を支えてきた家族・事業者・働く人が、利用者を支えきれない状況になってしまいます。新型コロナ禍において介護崩壊を起こさず、将来にわたっても国民にとって不可欠なサービスとして介護サービスが受けられる仕組みづくりは急務です。

私たちは誰もが安心して介護サービスを受ける事のできる介護保険制度を願っています。

このフォーラムに参加した働く人、利用者、利用者を支える家族、事業者が手を取り合い、介護保険制度をより良いものとするために、一人ひとりがこの実態を国へ、自治体へ、身近な様々な方へ語り広げましょう。

私たちは本フォーラムを契機に「利用者も、事業者も、働く人も、大事にする介護保険」を共に実現するため、以下のことに取り組みます。

1. 新型コロナによる介護崩壊を起こさせないための施策を求めます。
2. 利用者・家族への負担増・給付削減となる改悪に反対し、改善を求めます。
3. 介護の担い手の処遇を改善し、人員増・サービス増加をすすめ、すべての方が必要な介護を受けられ、安心できる介護保険制度を求めます。

上記を実現するために、国に対して介護報酬の引き上げと国庫負担割合を高める要望を出すとともに、県・市町村で出来る施策を進めて頂くよう要望して参ります。

2020年12月12日

みんなで考えよう介護保険！みやぎ県民フォーラム2020 参加者一同